

リープライヒ「英雄の生涯」

気鋭のタクトが紡ぎ出す、一大交響詩



指揮：アレクサンダー・リープライヒ

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団



© Bartek Barczyk

Alexander Liebreich, Conductor

アイヴズ：

答えのない質問

Charles Ives: The Unanswered Question

ベートーヴェン：

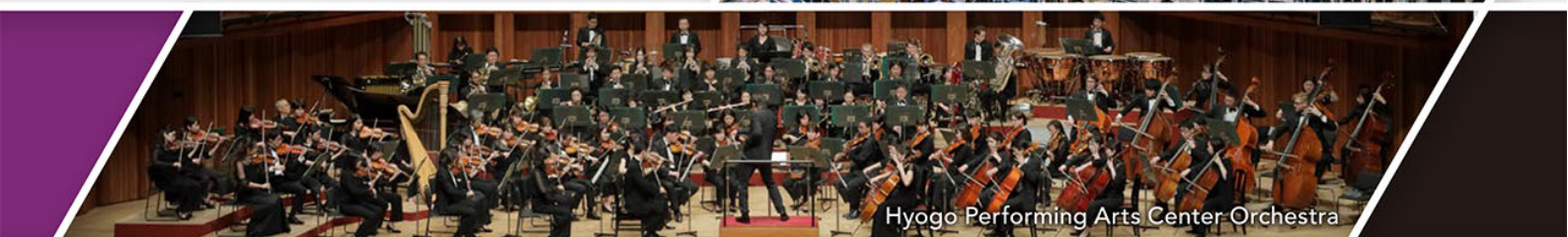
交響曲 第4番 変ロ長調 op.60

Ludwig van Beethoven: Symphony No.4 in B flat major, op.60

R.シュトラウス：

交響詩「英雄の生涯」op.40

Richard Strauss: Ein Heldenleben (A Hero's Life), op.40



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2020 5/29(金)・30(土)・31(日) 3:00pm開演 (2:15pm開場) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 D席1,000円(全席指定税込)

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日]

一般発売

1/12日

チケット予約

●芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
●イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 167-735] <http://pia.jp/t/>
●ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)、0570-084-005 [Lコード 51446] <http://l-tike.com>

芸術文化センター
会員先行予約受付開始

1/10日

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター [1/13 (月・祝)より、残席がある場合のみ]、ローソン、ミニストップ[Loppi]、ファミリーマート[Famiポート]、セブンイレブン[マルチコピー機]

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

©主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第124回定期演奏会

PAC定期初登場、ドイツ、レーゲンスブルク出身の指揮者、アレクサンダー・リープライヒ。現代作品にも積極的に取り組むマエストロが、アメリカ現代音楽の先駆者アイヴズから、古典派のベートーヴェン、ロマン派のR.シュトラウスまで、オーケストラ音楽の多様性を体感できるプログラムを届けます。

冒頭はアイヴズの「答えのない質問」。アイヴズは音楽的な理想を追求するべく、保険会社の経営で生計を立て、その傍で活動を続けた作曲家。実験的でミステリアスな音が新鮮な感動をもたらします。

ベートーヴェンからは、交響曲第4番。古典的な優美さを持ち、シューマンが、第3番「英雄」と第5番「運命」という二人の北欧神話の巨人にはさまれた「ギリシャの乙女」と表現したことで知られます。

そして後半は、ドイツ、後期ロマン派の大作曲家、R.シュトラウスの「英雄の生涯」。シュトラウスが手がけた一連の交響詩のフィナーレを飾り、ベートーヴェン「英雄」との繋がりも見られる作品。シーズンを通してアンサンブルを磨いたPACメンバーが、大編成による勇壮な一大交響詩に挑みます。

指揮：アレクサンダー・リープライヒ

Alexander Liebreich, Conductor



ドイツのレーゲンスブルク生まれ。ミュンヘン音楽演劇大学とザルツブルク・モーツァルテウムにて学び、クラウディオ・アバドとミハエル・ギーレン両氏の薫陶を受けた。現在、プラハ放送交響楽団首席指揮者、リヒャルト・シュトラウス音楽祭芸術監督。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ベルギー国立管、BBC響、BBCスコットランド響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、シュトゥットガルト・フィル、ドレスデン・フィル、ルクセンブルク・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、サンクトペテルブルク響、NHK響、マラー・チェンバー管、ベルリン古楽アカデミー等へ客演を重ねている。これまでミュンヘン室内管弦楽団芸術監督兼首席指揮者、韓国のトンヨン国際音楽祭音楽監督、ポーランド国立放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督を歴任。Accentus、ECM、ドイツ・グラモフォン、SONYへのレコーディングはいずれも国際的に高い評価を得ている。

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして2005年9月に設立。楽団員の在籍期間は最長3年。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカなどでオーディションを行い、世界各地から将来有望な若手演奏家を集め、様々な公演を通じオーケストラ奏者としての経験を積み、優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラである。芸術監督は世界的に活躍する指揮者である佐渡裕が創設時より務め、地元にも愛されるオーケストラとして地域に密着した活動を行っている。定期会員数は4,300名を超え、定期演奏会の回数は9回27公演と国内でもトップクラスである。その他、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <http://hpac-orc.jp>



<http://www.gccenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gccenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

